

2015年4月6日

JR 東京駅中央通路に4K対応のJ・ADビジョンが登場!!

- 4月6日(月)より、東京駅「東京中央通路電照デジタルシートセット」のJ・ADビジョンを、4K対応の70インチ・ディスプレイにリニューアルし、広告放映を開始しました。
- 東京駅中央通路の8柱に14面設置していたJ・ADビジョンを、全て高解像度(3,840×2,160ピクセル)のディスプレイに交換いたしました。
- JR 東日本エリアに展開するJ・ADビジョンおよびJ-Spotビジョンでは、初の4K対応サイネージとなります。
- 今回採用のディスプレイは、4K画質に対応するほか、従来のハイビジョン画質の映像をより高画質で表示することもでき、より訴求力のある広告展開を可能にしています。

■「東京中央通路電照デジタルシートセット」J・ADビジョン概要

1. 設置箇所： JR東京駅 改札内中央通路コンコース (70インチ 8柱14面)
※電照シート広告(縦2.0m×横1.7m)14面とのセット媒体
2. 放映時間： 5:00~24:00
3. 特徴： (1) 4K対応により、従来のサイネージ(1,920×1,080ピクセル)より、高解像度(3,840×2,160ピクセル)の表示が可能
(2) データ配信には高速データ通信 WiMAX を採用
(3) 曜日別・時間帯別・面別にコンテンツの変更が可能
4. 設置外観：



東京駅「東京中央通路電照デジタルシートセット」※イメージ



4K対応J・ADビジョン

電照シート広告